

食品に含まれる化学物質のリスク

—魚介類の水銀・セレンの関係など重金属について—

東京農工大学 渡邊 泉 氏

日 時：2010 年 9 月 18 日 (土) 午後 2 時～4 時 30 分

会 場：東京・文京シビックセンター 3 階 会議室 C

講 師：渡邊 泉 氏 (東京農工大学大学院准教授)

サカナは安全で身体に良いと言われます。しかし、一部の魚介類では、有害物質を比較的高濃度に蓄積する実態が報告されています。有機水銀は、水俣病で知られますが、一部の魚介類は食物連鎖を通じて濃縮されます。また、魚介類からのカドミウム摂取も注意が必要です。いっぽう、必須元素であるセレンが、水銀の毒性緩和に係るとの指摘もあります。しかし、魚介類の摂取においてセレンによる無毒化を過大評価することは注意を要します。

本例会では、これら魚介類と重金属蓄積に関するメカニズムの科学的知見について、環境毒性学を専門とされる東京農工大学の渡邊 泉先生を講師としてお招きし、話題提供をして頂きます。魚介類だけでなく、食品の化学物質リスクにかんする質問などももってご参加ください。

JSA 会員も非会員の方も、ぜひ誘い合わせてお運びください。

会 費：要りません。(資料代を頂く場合があります)

会 場：文京シビックセンター 東京メトロ南北線・丸の内線、後樂園下車 1 分
地下通路でセンター地階 3 階にはいり、
エレベーターを利用できます。

文京区春日 1 - 16 - 21 電話 03-3812-7111

連絡先：参加希望の方は 日本科学者会議 (JSA)

Tel : 03 - 3812 - 1472

Fax : 03 - 3813 - 2363

まで、ご一報ください。

〒113 - 0034 東京都文京区湯島 1 - 9 - 15 茶州ビル 9F

JSA ホームページ <http://www.jsa.gr.jp>

